11月9日　の海外相場

COMEX/NYMEX ($)	Gold (Dec)		Silver (Dec)		Platinum (Oct)		Palladium (Dec)	
Open	4,098.5		51.725		1,516.7		1,044.5	
High	4,116.2		52.375		1,551.5		1,044.5	
Low	4,035.1		51.200		1,505.7		1,009.5	
Settlement	4,074.9		51.942		1,536.9		1,017.1	
Change	-38.6		-0.434		14.5		-27.1	
EFP	8.25	9.25	-¢2.00	¢2.00	-1.00	1.00	-6.00	-3.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing ($)	AM	PM
Gold	4,097.10	4,117.00
Silver	52.625	-
Platinum	1,547.85	1,560.60
Palladium	1,032.95	1,028.00

コメント

Precious Metal
金：上昇　銀：上昇　プラチナ：上昇　パラジウム：上昇
貴金属市場は全面高。米国とイランの協議進展期待を背景に中東情勢の緊張緩和観測が強まり、原油価格は大幅に下落した。原油安を受けてインフレ懸念が後退する中、ドル指数も下落し、ドル建てで取引される貴金属には追い風となった。一方、米国債市場では原油安を受けた買いも見られたものの、米株が大幅反発したことで安全資産需要が後退し、米10年債利回りは小幅に上昇した。それでもドル安の影響が勝り、金・銀・プラチナ・パラジウムはいずれも大きく上昇。足元では、従来の景気・インフレ指標に加え、AI関連株の動向や原油価格、中東情勢が貴金属相場を左右する材料として存在感を増している。

FX
ドル円：下落　ユーロドル：上昇
為替市場では、米国とイランの協議進展期待を背景とした原油価格の急落を受けてドル売りが優勢となった。ドル指数は一時101.64まで低下し、ドル円も157.67円まで下落した。一方、ユーロドルは原油安とドル安を背景に一時1.1225ドルまで上昇した。米10年債利回りは米株の大幅反発を受けて小幅上昇したものの、ドルを押し上げるには至らず、全体としてはドル安が優勢となった。

ドル円：157.91　ユーロドル：1.1223

11月9日　週の経済指標一覧

	11/09（月）	11/10（火）	11/11（水）	11/12（木）	11/13（金）
Americas		米・消費者物価指数（CPI） 10月 [前月比]	アメリカ休場		米・中古住宅販売件数 10月 [中古住宅販売件数]
		前 0.6% 予 0.3%			前 399万件 予 387万件
		米・消費者物価指数（CPI） 10月 [前年比]			
		前 3.7% 予 -			
		米・消費者物価指数（CPI） 10月 [食品・エネルギー除くコア・前月比]			
		前 0.3% 予 0.2%			
		米・消費者物価指数（CPI） 10月 [食品・エネルギー除くコア・前年比]			
		前 2.6% 予 -			
APAC					
EMEA				英国・実質ＧＤＰ（速報値） 第3四半期 [前期比]	
				前 0.5% 予 0.7%	
				英国・実質ＧＤＰ（速報値） 第3四半期 [前年比]	
				前 1.4% 予 -	

Source: みんかぶ

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2026/11/3	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	26.5	306.8	1,740.2	1,390.2
Short	6.8	145.7	1,283.2	2,539.7
Net	19.7	161.2	457.1	-1,149.5
Change	-1.2	-7.9	-130.2	-232.7

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。
当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。